

平成26年10月の船舶事故・人身事故発生状況（速報）

1 船舶事故

(1) 船舶事故は13件18隻（前年19件24隻）で、前年と比べて6隻減少し、死者・行方不明者は0人（前年0人）でした。

(2) 今年10月までの船舶事故数の累計は168件205隻（前年196件240隻）で、前年に比べ35隻減少しています。

死者・行方不明者の累計は11人（前年7人）で、前年と比べ4人増加しています。

(3) 船種別では、18隻中13隻がプレジャーボートによる海難で、全体の約7割を占めています。

海難種類別では、衝突が10隻と最も多く、次いで機関故障が3隻となっています。

2 マリンレジャーに伴う人身事故

(1) マリンレジャーに伴う人身事故者数は5人（前年11人）で、死者なし（前年3人）でした。

(2) 今年10月までのマリンレジャーに伴う人身事故者の累計は119人（前年131人）で前年に比べ12人減少しています。

死者・行方不明者の累計は19人（前年20人）で、前年と比べ1人減少しています。

(3) 10月の事故者の主な内訳は、釣り中4人（前年7人）、プレジャーボートに乗船中の負傷1人（前年なし）となっています。

釣り中の事故の内訳は、海中転落が3人（前年4人）、帰還不能が1人（前年3人）で、事故者全員が防波堤や護岸など、気軽に釣りを楽しめる場所での事故が発生しており、全員がライフジャケットを着用していませんでした。